県産材利用推進に向けた行動計画
令和５年度実績について

令和６年11月

県産材利用推進に向けた行動計画　令和5年度実績（概要）

指標	評価の基準
S	数値目標の達成率　110%以上
A	数値目標の達成率　100%以上110%未満
B	数値目標の達成率　85%以上100%未満
C	数値目標の達成率　70%以上　85%未満
D	数値目標の達成率　70%未満

項目	区分	【P（Plan）】行動計画目標	【D（Do）】R5実績・評価		【C（Check）】現状分析	【A（Action）】今後の取組
公共建築施設等の木造化・木質化の推進	県有施設	**木造化：100%（基準内）**	100%（6棟／6棟） （R4：100%）	A	□ 全ての施設において、木造化（基準内施設）及び木質化が図られた	□ 各部局は構想及び設計段階で全建築物の内容をチェックし、木造化（混構造を含む）・木質化を検討 □ 施設で木造化・木質化ができないとした場合は、真にやむ得ないものか内容を精査
		内装木質化：100%	100%（13棟／13棟） （R4：100%）	A		
	補助施設	**木造化： ヒアリング時に要請**	100%（8棟／8棟） （R4：100%）	A	□ 全ての補助施設において木造化（基準内施設）・木質化が図られており、木材利用が促進されている	□ 木造化・木質化を要請（特に公共的な低層建築物） □ 非住宅建築の相談窓口「ぷらっとホームMokuu」の紹介による建築設計段階からのサポート
		内装木質化： ヒアリング時に要請	100%（8棟／8棟） （R4：97%）	A		
公共土木工事への積極的な木材利用の推進	県発注工事	**木材利用量： 工事費1億円当り12m3**	10.2㎥／億円 （R4：9.2㎥／億円）	B	□ 各現場での積極的な木材利用により木材利用量は昨年度より増加し、工事用仮設資材および型枠使用率の目標を達成した	□ 仮設資材や工事資材としての木材利用の推進（木製型枠、丸太柵工、木製バリケード等） • 林野庁等が実施している公共土木工事への木材利用の情報など活用可能な工法の情報収集及び提供
		木製型枠使用率：100%	100% （R4：99%）	A		
		木製資材の使用率： 100%	100% （R4：100%）	A		
	市町村発注工事	**木材利用量(年間)： 484m3**	318m3 （R4：156㎥）	D	□ 木製型枠および木製品使用率の向上に伴い木材利用量は増加した。木製型枠の利用率は市町村によってばらつきが大きい。使用が低位な市町村への働きかけが必要 □ 工事用仮設資材の活用については木製工事看板などの活用により使用率が向上	□ 仮設資材や工事資材としての木材利用の推進（木製型枠、丸太柵工、木製バリケード等） • 県産材利用地域推進会議において木材利用事例の情報を提供し、市町村の木材使用率の向上を要請
		木製型枠使用率：100%	37% （R4：35%）	D		
		木製品使用率：100%	82% （R4：69%）	C		
木製品の積極的な導入	県有施設	**木製事務用備品類導入： 100%**	45%（36台／80台） （R4：5%） （事務机：48%） （（R4：0%））	D	□ 木製事務用備品類の導入率は前年度から大幅に上昇したが、目標の5割に届いていない	□ 早期発注に努め十分な納期を確保 □ 県内木製品加工事業者が生産可能な木製品や既製品の情報提供 □ 事務局において進捗確認を実施し、計画段階から支援

県産材利用推進に向けた行動計画　令和５年度実績

公共建築施設等の木造化・木質化の推進（県有施設）

総括

□　令和５年度は全ての県有施設（基準内施設）において、木造化及び木質化が図られた

行動計画目標	（Ｒ２実績）	（Ｒ４実績）	**Ｒ５実績**
○県有施設の木造化　100％	（100％）	（100％）	**100％（６棟／６棟）**
○県有施設の内装木質化 100％	（100％）	（100％）	**100％（13棟／13棟）**

【木造化された施設】
- 白岩岬園地施設　（トイレ）　（宿毛市）　２棟
- 土佐西南大規模公園施設（キャビン）　（四万十市）　３棟
- 四万十高校屋外施設　（トイレ・部室等）（四万十町）　１棟

【木質化された施設】
- 追手門ポンプ室　（ポンプ室）　（高知市）　１棟
- 安芸中学校・高等学校　（校舎・体育館等）　（安芸市）　３棟
- 県立中村中学校　（校舎）　（四万十市）２棟
- 中村高等学校西土佐分校寄宿舎　（宿舎）　（四万十市）１棟

他６棟

今後の取組

□　各部局は構想及び設計段階で全建築物の内容をチェックし、木造化（混構造を含む）・木質化を検討

□　施設で木造化・木質化ができないとした場合は、真にやむ得ないものか内容を精査

県産材利用推進に向けた行動計画　令和５年度実績

公共建築施設等の木造化・木質化の推進（補助施設）

総括

□　令和５年度は全ての補助施設（基準内施設）において木造化及び木質化が図られた

行動計画目標	（Ｒ２実績）	（Ｒ４実績）	Ｒ５実績
○補助施設の木造化 「ヒアリング時に要請」	（79%）	（100%）	**100%（８棟／８棟）**
○補助施設の内装木質化 「ヒアリング時に要請」	（79%）	（100%）	**100%（８棟／８棟）**

【木造化された施設の例】

• 夜須こども園（幼児教育・保育施設）	香南市	１棟
• 日南太平洋集落活動拠点（集落活動センター）	室戸市	１棟
• 三島キャンプ場（バンガロー）	四万十町	１棟
• まみい学童クラブ	南国市	１棟
		他４棟

【木質化された施設の例】

• 上記木造化施設を含む		４棟
• 放課後児童クラブ（ナウマンクラブ第１・第２・第３）	佐川町	１棟
• 集落活動センター（松ヶ丘加工場）	土佐町	２棟
• 絆の里・いわはら　（作業倉庫）	大豊町	１棟

放課後児童クラブ（ナウマン第１・第２・第３）
• 木造平屋建て（佐川町）

今後の取組

□　木造化・木質化を要請（特に公共的な低層建築物）

□　非住宅建築の相談窓口「ぷらっとホームＭｏｋｕ」の紹介による建築設計段階からのサポート

県産材利用推進に向けた行動計画　令和５年度実績

公共土木工事への積極的な木材利用の推進（県発注工事）

総括

□　各現場での積極的な木材利用により木材利用量が増加し、木製型枠および工事用仮設資材の目標を達成した。
木材利用量は増加しているものの目標を達成するためには、積極的な木材利用の取組が必要。

行動計画目標		（Ｒ２実績）	（Ｒ４実績）	Ｒ５実績
○木材利用量（工事費１億円当たり）	12㎥	（9.5㎥）	（9.2㎥）	10.2㎥
○木製型枠使用率	100%	（100%）	（99%）	100%
○工事用仮設資材への木製品の使用率	100%	（100%）	（100%）	100%

【主な工種】
- 農業振興部
  木製型枠、工事用仮設資材等
- 林業振興・環境部
  木製残置型枠、丸太柵工、木製擁壁工等
- 水産振興部
  木製型枠、工事用仮設資材等
- 土木部
  木製防護柵、木柵工（ポット苗植栽）

- 環境への配慮、景観との調和、地域経済への貢献などが図られる

- 木製擁壁工は施工性、経済性の良さから林道・作業道の保全に用いられる

今後の取組

□　仮設資材や工事資材としての木材利用の推進（木製型枠、丸太柵工、木製バリケード等）
- 林野庁等が実施している公共土木工事への木材利用の検討情報など活用可能な工法の情報収集及び提供

県産材利用推進に向けた行動計画　令和５年度実績

公共土木工事への積極的な木材利用の推進（市町村工事）

総括

□　木製型枠および木製品使用率の向上に伴い木材利用量は増加した。木製型枠の利用率は市町村によってばらつきが多い。使用が低位な市町村への働きかけが必要

□　工事用仮設資材の活用については木製工事看板などの活用により使用率が向上

行動計画目標			（Ｒ２実績）	（Ｒ４実績）	Ｒ５実績
○木材利用量	484㎥	⇒	（329㎥）	（156㎥）	318㎥
○木製型枠使用率	100%		（30%）	（35%）	37%
○工事用仮設資材への木製品の使用率	100%		（71%）	（69%）	82%

【利用事例】

木製看板
（土佐市）

木製看板
（大月町）

木製型枠
（仁淀川町）

今後の取組

□　仮設資材や工事資材としての木材利用の推進（木製型枠、丸太柵工、木製バリケード等）

- 県産材利用地域推進会議において木材利用事例情報を提供し、市町村の木材使用率の向上を要請

県産材利用推進に向けた行動計画　令和５年度実績

木製品の積極的な導入

総括

□　木製事務用備品類の導入率は目標の５割に届いていない

行動計画目標	（Ｒ２実績）	（Ｒ４実績）	Ｒ５実績
○木製事務用備品導入			
木製事務備品類　100% ⇨	（９％）	（５％）	45%（36台／80台）
（事務机）	（７％）	（０％）	（48%（23台／48台））

（応接セット：椅子）

（事務机）

木製品を導入しなかった主な理由

□　短期間での納入が必要であり木製品の対応ができなかった

□　製品に関する情報不足

□　木製品を導入できる予算が不足した

会議机

会議机

書棚

事務机

今後の取組

□　早期発注に努め十分な納期を確保
（機構改革によるもののうち増員を伴わないものは翌年度の発注を検討）

□　県内木製品加工事業者が生産可能な木製品や既製品の情報提供

□　事務局において進捗確認を実施し、計画段階から支援

県産材利用推進に向けた行動計画　令和５年度実績（その他）

木材利用（木造建築の整備）と一体となった緑化木の植栽

（参考）

その他（緑化に関する状況）	Ｒ５実績
○県有施設	２件／９件（22%）
○補助施設	０件／９件（０%）

【緑化事例】
木材利用（木造建築の整備）と一体となった緑化木の植栽

安芸中学校･高等学校校舎（安芸市）

県立中村学校校舎（四万十市）